

天と地の恵みと
海と人の心で
醸し出された
本物の酒

神田和泉屋学園だより

2007/06

227号

外国の清酒鑑評会

IWC2007

世界最大のワイン

コンテスト・インタ

ーナショナルワイン

チャレンジ」に日本

酒部門が誕生、清酒

蔵が121蔵2

27銘柄が参

加、そのうち11

蔵が金賞受賞し

ました。IWC

は英出版社の主

催で毎年5月に

2週間の期間で

ロンドンで開催

されます。19

83年にスタ

トし、2002

年は36カ国96

00種類ものワ

インがエントリ

ーされ、世界中

から集まった5

00人も専門

家(内47名はマス

ターオプワインの称

号保持者)により判

定されます。

例のいかがわし

い?モンドセレクシ

ョンとは違う権威あ

るコンテストと言え

ます。日本酒部門受

賞蔵を見ると、日本

のかつての全国新酒

鑑評会を思い出させ

る名前も見えます。

酒蔵さんの集まり日

本酒造中央会の有志

達の会合で出品を呼

びかけたということ

ですが、櫻正宗(兵庫

県)菊姫(石川県)雪

の芽舎(秋田県)四季

桜(栃木県)郷乃誉(茨

城県)末廣(福島県)

龍勢(広島県)誠鏡(広

島県)松の司(滋賀県)

老亀(広島県)が入

賞。「全国新酒鑑評会

とは全く違ったコン

セプトで興味深いで

すね。」とコメント付

きで情報を送ってき

たのはアル高校4期

生の芦原さん。大吟

醸だけでなく山廃純

米なども入っています。

外国の人にとつ

て馴染みのない味の

お酒でも、レベルの

分かる人にはその良

さがるかというこ

となのでしょうか。こ

んな審査会があるこ

とを知らないでいる

清酒蔵も今後は非と

も参加して欲しいも

のです。

全国新酒鑑評会が

お酒ではなく香りブ

ンプンのバイオ酵母

の品評会となつてず

いぶん経ちます。最

近はやや方向転換?

かと思われる「純米

酒のお爛審査」など

ということも行われ

始めていますが、大

勢はまだまだバイオ

酵母のお酒が主役に

変わりはありません。

どうやら日本人の

目の曇りを取り払う

には、IWCのよう

なコンテストを通し

て外国人の力を借り

るのが上策なのかも

知れません。

そうそう2年ほど

前に終了した日本航

空ファーストクラス

への大吟醸の搭載も

「ファーストクラス

に乗る外国人」に本

当の日本酒を知つて

いただき、ここから

日本酒を再認識して

もらおうと日本酒フ

ァンで有名なシンセ

サイザー奏者の富田

勲先生の提案で始ま

ったものでした。こ

の企画は15年も続き

ました。そして今、

先生の長女であるア

ル高校20期卒の妹尾

さんが、父君と同じ

思いで、在日の大使

に呼びかけ、大使館

内で日本酒の会を開

いたり、先日はワシ

ントンのホワイトハ

ウス前の由緒あるホ

テルに多くの方を集

めて日本酒の会の開

催など外国人に日本

酒の良さを知つてい

ただく活動を自弁で

続けています。なぜ

そのような自身の得

にもならないことを

するのでしょうか?

その根底には富田先

生の友人、今は亡き

早稲田大学政経学部

数学教授の佐藤總夫

先生の日本酒に対す

る熱い思いがあるよ

うに思われます。

学園校長横田の活

動もそこに根があり

ます。ひとりでも多

くの方にほんとうの

日本酒を知っていた

だけ、日本酒の守り

手になつてもらうた

めに「お酒の学校」

を開講したのでした。

また必要を感じて

数年前から酒小売店

の団体「エスポア」

の加盟店を対象に大

阪と東京で「地酒屋

育成」の教室を開い

ています。また過去

には小売店の子息を

期間1年で今まで25

名研修生として預か

りました。その中

からも「地酒屋」3

名が誕生。残念なが

らまだ神田和泉屋を

脅かすような地酒専

門店は誕生していま

せんが、最近になつ

て良い感触が産まれ

つつあります。

佐藤先生からは教

育の成果が産まれる

にはとても時間のか

かるものです」と聞

かされていましたが、

これは亡き佐藤先生

の「ほんとうの酒を

守りたい」と言う先

生の遺志を継いだ私

が選んだ方法論です。

すでに校長もおかみさんも67歳。「日暮れて道遠し」が実感ですが、「お酒の学校」も「地酒屋育成」もたとえすぐに目に見える成果は上がらずとも気長に生涯の仕事として続ける決意です。恩師佐藤先生との約束ですから。

開店

手打ちそば石月
5月24日に東京駅前新丸ビル5階に開店。神田和泉屋のお酒が10種類以上の品揃え。ほぼ年中無休。

「あしがら翁」

御殿場方面にゴルフに行く方に朗報です。

0465-83-5806

アル中学校卒業生皆川昌彦さんが山梨長坂「翁」で5年修行、「箱根曉庵」で12年の親方勤務の後、5月13日、開成町にそば店を開店しました。小田急「新松田」よりバスで8分、東名「大井松田

インター」より車で10分。あじさい公園近く。定休日火曜日と第1、3水曜日。営業時間11時30分より16時。



アル大学

講師の難波先生が胃の手術を受けられたため大事をとって今期17期の4月開講は中止となりました。幸い手術も成功し心配はあまりないとのこと。現在17期に申し込まれている方々はそのまま10月開講に参加していただこうです。

アル中学

今秋開講の第42期募集要項ができましたので、すでに店頭配布しています。ただし申込受付は7月1日より。例年通り3クラス各13名。毎月第2週の火水木の午後7時〜9時15分。



総会

5月11日(金) 午後6時30分より 神田総評会館201号室で約120名の参加で開催され、前年度事業報告と決算、今期の事業計画と予算が承認されました。

利き酒大会



総会終了後、「第11回神田和泉屋学園利き酒大会」が開催され、かなり似た性格のお酒を試料に選んで利き当ては難しくなっていたのに第1

回で失点一桁台が大勢出るといふ高レベルな闘い。第1回で失点0の10名、一つ間違いの失点2が8名、計18名で試料も変えたアンバーグラス決戦となり、ここでも失点0をとったアル高校17期の清水宏悦さんが優勝。

優勝 清水宏悦 (17)



第4回大会優勝者

- 2位 土谷哲生 (2)
 - 3位 吉田善紀 (27)
 - 4位 竹本浩 (22)
 - 5位 星島千津子 (25)
 - 6位 椎名拓海 (16)
 - 7位 吉田晃 (10)
 - 8位 関野耕一 (32)
 - 9位 綿部浩 (36)
 - 10位 森山里 (27)
- (敬称略)
- 以上の方には「神田和泉屋利き酒師」の資格が授与されます。
- 青色の方はすでに取得

神田和泉屋の営業
印休業 印 午後営業

日	月	火	水	木	金	土
3	4	5	6	7	8	2
10	11	12	13	14	15	9
17	18	19	20	21	22	16
24	25	26	27	28	29	23
						30

- 5日 エスポア大阪 家政科年長1組
- 6日 エスポア東京 家政科年長1組
- 7日 Dワイン科1組
- 8日 同窓会役員会
- 9日 小川町町会総会
- 12日 アル中学1組 家政科年少1組
- 13日 アル中学2組 家政科年少2組
- 14日 アル中学3組 家政科年長2組
- 16日 アル高校1組 岩手教室
- 19日 アル高校2組 家政科年中1組
- 20日 アル高校2組 家政科年中2組
- 21日 アル高校3組 家政科年長3組
- 22日 Dワイン科2組
- 27日 エスポア 大雪溪初呑切り



SINCE 1936

101-0052 東京都千代田区神田小川町2-8
休業日 上段カレンダーに記載
営業時間 月曜～金曜 am10:00～pm7:00
土曜 pm01:00～pm6:00
Tel 03-3294-0201 Fax 03-3294-0227

1988年8月 第1号創刊
神田和泉屋がより
2004年10月現在名に改称
2007年06月 第227号

HomePage <http://www.kanda-izumiya.com> E-mail shop@kanda-izumiya.com